

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2022/6/17

■ID: A21089

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTER.html>

■派遣先大学/Host university: サウサンプトン大学

■留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2021/9/30 ~ 2022/6/18

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 経済学部金融学科

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad? :

留学することは大学入学前から決めていたので情報収集はしていた。本当は大学2年生の時に留学したかったが、進振りや色々な制度に阻まれてその時期には応募できなかった。就活などに大きな影響が出るので、3年生の9月からの留学は好ましいものではなかったが、仕方なかった。大学2年生の1月頃にはサウサンプトン大への推薦が決まっていたが、コロナで留学できるかは長い間未定だった。結局派遣が決まったのは大学3年生の8月くらいだったため、かなりバタバタした。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program :

2021年/Academic year / 学部3年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program :

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN :

2021年/Academic year / 学部3年/University year / A1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad :

コロナ明けだったため

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned :

Applied Microeconomics 2 / credit 15

Macroeconomic Policy 2/ credit 15

Introduction to Econometrics/ credit 15

Microeconomics of Strategy/ credit 15

Topics in Macroeconomics 2/ credit 15

Development Economics/ credit 15

Methods of Econometrics/ credit 15

Portfolio Theory and Financial Markets/ credit 15
<p>■ 留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad :</p> <p>Economics の授業は、週 2 コマの講義(Lecture)と、週 1 から 2 コマの少人数の問題解説講義(Tutorial) で構成されていることが多かった。Lecture も Tutorial も全てオンライン配信されていたため、対面で参加している人は多いとは言えなかった。評価は中間課題または中間テスト+期末テストで行われる Module が多かった。自分に合わない授業は変更することも可能なので、最初の週は自分の取る予定の授業だけでなく、念のため 1,2 個多めに授業に出ておくのがいいかもしれない。また、サウサンプトン大学では自分の専攻外の教科は 4 modules 中 1 つのみしか履修できない。留学中自分の専攻外の科目を中心に学びたいと考えているなら、そういった制限のない大学を選ぶべきだと思う。</p>
<p>■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :</p> <p>4~6 科目/Subjects / 11~20 単位/credits</p>
<p>■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :</p> <p>21 時間以上/hours</p>
<p>■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :</p> <p>Japanese Society に数回行った。</p>
<p>■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :</p> <p>Society はたくさんあったが、日本でも特にサークル活動は行っていなかったもので、こちらでもあまり本格的にはやらなかった。ビザ上ではアルバイトが週 20 時間まで許されていたので、現地でアルバイトをしておけばよかったと思った。</p>
<p>■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :</p> <p>映画をみていた。</p>

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

<p>■ 設備/Facilities :</p> <p>図書館はかなり長い時間あいている。ジムやプールも大学構内といくつかの寮にあり、月会費を払えば利用できる。大学構内にはカフェが数個あり、ドリンクや軽食を販売している。テイクアウトフードのキッチンカーもたまに見かけた。構内だけでなく、外にもお店はある。大学/寮の Wi-Fi 環境は悪くはない。</p>
<p>■ サポート体制/Support for students :</p> <p>分からないことがあれば、Student hub にメールすれば適当な機関に割り振ってもらえる。ただし返信は遅く、期待しないほうがいい。私の場合、大学側の手違いで登録した module がいつまでたっても自分のページに反映されず、セメスター1 開始直後は苦労した。メンタルサポートなどに関するメールが定期的が届くので、サポート環境はかなり整っていると思う。向こうから来てくれるわけではないので、必要なら自分から行動しないとイケない。</p>

プログラム期間中の生活について/About life during the program

<p>■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :</p> <p>学生寮</p>
<p>■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :</p>

Mayflower という寮に住んでいた。City centre の近くで、大学まではバスで 2,30 分、徒歩で 40 分程度。家賃は高かったが、設備も新しく、ショッピングモールやスーパー、駅に近かったので便利だった。大学からの案内に沿って申請を行う。キッチンのみ共用でシャワートイレは各部屋にあった。設備が壊れてもポータルサイトから修理を申請すれば翌営業日にすぐ来てくれた。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :

想像より晴れている日は多く、寒さもそこまで厳しくはなかった。じめじめはしていないので洗濯物がすぐ乾く。外食はまずいし高いので基本毎日自炊していた。大学の寮に入れば Unilink バスの年間無料パスがもらえ、Unilink と Blue star に乗ることができる。サウサンプトン周辺には駅も複数あるし、小さいが空港もある。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

どこでも基本キャッシュレス決済なので、クレジットカードかデビットカードを数枚用意しておくといよい。個人的にはタッチ決済機能か Apple pay/Google pay は必須だと思う。そうでないと、いちいちカードを Insert して PIN を打ち込まなくてはならず面倒な上に、よくスキミングされる。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

イギリスの他の都市と比べるとかなり治安は良い方だと思う。しかし寮付近で iPhone を盗まれた友人はいた&スパイキング(ニードルスパイキング含め)の被害の話はよく聞いた。冬は日が出ている時間が短いため、心身が不調になる。全員が鬱々としている。5、6 月になれば日も長くなるので、そこまで耐えるしかない。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

サウサンプトン大学からの指示に従っていれば問題ない。全てメールのやり取りと Web 上で完結する。UTAS のようなポータルサイトには早い段階でログインできるし、@soton.ac.uk のメールアドレスももらえる。学修上の配慮申請などもできる。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

東大側の留学許可判断がコロナ禍で通常よりもかなり遅れ、ビザの申請がかなりギリギリになったため、ビザ受け取りが間に合わず結局渡航を数日延期することになった。申請～受け取りまでパスポートを預けなければならないことと、ビザ申請には数～10 万円程度の支払いが発生することに注意。BRP はイギリス到着後に大学まで取りに行った。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

出発前に常備薬を処方してもらった。NHS にも登録した。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東大指定のものに入った。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

留学届を提出し、コロナ関係の特殊な書類を出した。サインや書類の転送等をゼミの指導教員にお願いした。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

特に勉強していかなかったので着いてから大変だった。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■参加するために要した費用/Expenses of participation :	
航空費/Airfare	40,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など) /Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	80,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの) /Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	0 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	
ビザ取得に数万円。航空券はマイル使用。	

■留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :	
家賃/Rent	100,000 円/JPY
食費/Food	40,000 円/JPY
交通費/Transportation	0 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	20,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	

■留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :	
受給した	
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
The Fung Scholarships	
■受給金額(月額)/Monthly stipend :	
80,000 円	
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
大学(本部)からの紹介	

今後の予定について/About your future plans

■留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :	
全て	
■留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :	
52 単位/credit(s)	

<p>■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :</p>
<p>10 単位/credit(s)</p>
<p>■これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :</p>
<p>28 単位/credit(s)</p>
<p>■卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm) :</p>
<p>2024 年 3 月</p>

留学を振り返って/Reflection

<p>■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :</p>
<p>日本のように全員が丁寧できちりしていなくても社会は回るということを知った。全部最後には意外となんとかなるんだということが分かってよかった。誰も自分のことを気にしていなかったので生きやすかった。日本で働いて辛くなったら会社を辞めてここに来よう、と思える場所ができた。</p>
<p>■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :</p>
<p>留学したからといって就職活動で絶対に有利になるということはないと思うが、英語力はマシにはなるので、就職先の選択肢が広がったように思える。</p>
<p>■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :</p>
<p>留学は、長期的にはかなりいい経験ができ、プラスになると思うが、日本の企業に就職したいなら短期的にはデメリットもかなり多いと思う。大多数の人とは違う進路を取ることになるので、行く前も帰ってから数年間は日本で生きにくい。留学していることで、海外で色々な経験ができる分、日本でその半年~1年間分の多くのチャンスを失うことになると思う。東大の単位互換制度は柔軟とは言えないため、多くの人が1年卒業を遅らせることになったりもする。また、私は帰国直後に行われる東大主催のインターンシップに参加することを考えたが、(帰国前だったため)対面での事前面接に参加できないからという理由で申し込みすら叶わなかった。いくら大学が学生の留学を推し進めていたところで、これでは留学する学生が少ないのも納得だと思った。</p>
<p>■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :</p>
<p>社会人との接点をもつように心がけた。</p>
<p>■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :</p>
<p>未定</p>
<p>■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :</p>
<p>日本でちゃんと生きてコネクションを作っておくと、留学先でも役立ったりする。世界は意外と狭いため、どこであつても敵は作らない方がいいかもしれない。好みにもよるが、私はもつと都会を留学先に選べばよかったと思っているので、留学先は時間をかけて吟味した方がいいと思う。</p>
<p>■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :</p>
<p>イギリス駐在員やその家族の書いたブログをよく読んでいた。</p>